

	意見の概要	分類	意見の整理
4	減量化の意識を持ってもらうのに有料化すると真剣に取り組むのではないか。	有料化の目的に関するもの	意識改革
23	世の中豊かになったといえるが、その結果として害が出ている。		
22	行政サービスを受けるのにはそれ相応の受益者負担が原則、ごみをたくさん出した人はたくさん支払うのがよい。		受益者負担
16	たくさん出す人は行政サービスをたくさん受けるという不公平感にも配慮すべき。		
18	住民登録せずに行政サービスを受けている人にも負担してもらうべき。		
8	ごみの有料化は趨勢であるが、市民を説得するのは難しい。	有料化の課題に関するもの	説明責任
20	有料化は住民に負担してもらうので、かなりの十分な説明が必要。		
14	税の二重取りになるのではないかという意見が出る可能性がある。		
17	有料化すると分別が不徹底になったり、不法投棄が増えたりしないか検討すべき。	不法投棄対策	
13	収入がない高齢者に対する配慮を検討すべき。		高齢者等の対策
21	高齢者対策の具体例について検討すべき。		
19	高齢者に対して集積所まで持って行けない場合のサービスを行うこともあり得る。	制度・仕組み	
24	流山スタイルの制度仕組みを作りたい。		
10	有料化した東京の街では、主婦がごみを減らし少しでも小さい袋で出すよう心掛けている。	その他の減量化方策に関するもの	分別の徹底(啓発)
2	ごみ袋に名前を書くことで責任が生まれる。		
3	可燃ごみの指定袋制度があったときは今より分別ができていた。		
7	雑がみの啓発が足りない。		集団回収
9	集団回収の報償金は助かっている。		
12	集団回収制度(報償金)についても議論すべき。		
11	魚のトレイなどや過剰包装について行政の側からや運動とかで何とかできないか。	拡大生産者責任	
1	有料化を実施していない自治体の状況を検討すべき。	検討のための情報	-
15	ごみの削減施策について横浜市などを検討すべき。		-
5	県内の有料化実施自治体の状況を検討すべき。		-
6	組成分析の詳細な調査をすべき。		-